

メッセージ for Kids ～川崎の子どもたちへ～

川崎フロンターレ 齋藤学選手

皆さんこんにちは、川崎フロンターレの齋藤学です。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、川崎フロンターレもサッカーの練習や試合を行っていません。なので、家でできるトレーニングや外を散歩、走ったりしています。僕は本を読むことが好きなので、今は特に本を読む時間を増やしています。

子どもの時はずっとサッカーをしていて、学校の授業が終われば校庭でサッカーをして、休みの日もボールを蹴っていた記憶があります。小学校3年生の時に友達と鬼ごっこをしていて、ジャングルジムから落ちて二の腕を複雑骨折して、3ヶ月間サッカーできなかったみたいなことがありました。それくらい活発な子どもだったと思います。

つらいことがあった時、僕は夢や目標をもう一度自分の中で再確認し、その壁やつらいことに向かっていくようにしています。そのつらいことや壁は乗り越えた時に必ず何かを得ていると経験してきたので、今はそのつらいことや壁をチャンスだと思って取り組んでほしいなと思います。

今、自分で考えてすべきことをしてほしいと思います。楽しいことも、つらいことも、今だから、この状況だからやってみる。たくさん、いろんな思いとか感情が出てくるとは思いますけど、一緒に頑張っていきましょう。

私は川崎の子どもたちを応援しています。